

革新懇
学習決起集会

日時：10/8 (土) 13:30~
場所：教育会館大ホール

ちば労連

ホームページ <http://chibarouren.jp/> メール chibarouren@axel.ocn.ne.jp

第 298 号 URL 版 2016 年 9 月 30 日

発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター

電話 043(225)5576 FAX 043 (221) 0138

発行人 本原康雄 定価 20 円

【1 面】

一致点での共同を強めよう

千葉労連第 28 回定期大会

9 月 4 日、千葉県教育会館 501 号室にて開催された千葉労連第 28 回定期大会には、代議員・役員・来賓含め 170 人が出席しました。24 名の代議員からの活発な発言により 16 年度運動方針がより深められ、全議案が満場一致で採択されました。16 年度の新たな役員も選出されました。



年間の運動方針を確認

今大会は議長団に自治労連の黄木代議員、千葉地区労の須原代議員を選出。松本議長のあいさつ【要旨別掲】の後、来賓の岩橋全労連副議長、農民運動千葉県連合会の森吉事務局長、中央労働金庫の日高千葉県本部長、日本共産党の浮揚県委員長から激励のあいさつがありました。本大会へ県内・県外の 36 の団体から祝電メッセージを受けました。

議案提案は、本原事務局長による 16 年度運動方針、広瀬副議長による財政方針決算・予算、規約改正の提案があり、新加盟組合の紹介、争議団の紹介がありました。

24 名の代議員から活発な発言【要旨別掲】をうけ、本原事務局長より討論のまとめとして「職場・地域の中での厳しい現状があるからこそ、それを打開していこうという元気の出る発言が多く出された。南スーダンへの自衛隊の派遣や、テロを口実とした共謀罪の制定など、やりたい放題の安倍政権に千葉労連としてしっかりと対峙しなければならない。千葉労連として地域と産別がお互いに励まし合いながら発展していき、戦争法廃止などこの間地域で巻き起こった一致点での共同をさらに強めていくために、各単産・地域の結集を呼びかけたい」と総括総弁。その後の採択と投票により全議案が承認・可決されました。

役員選挙では、立候補した候補者全員が信任され新たな役員が選出されました。あわせて、長年にわたり千葉労連運動を牽引してきた 4 名の退任役員から熱いあいさつを受け「改憲と戦争する国づくり NO! 貧困と格差なくし、暮らし底上げを。実現しよう! めざそう! 7 万千葉労連」の大会スローガンを確認し、団結がんばろうを三唱し閉会しました。

労働・政治戦線の統一を

松本悟議長あいさつ

本大会の目的は、この一年間、職場地域で要求に基づく運動を発展させてきた教訓を持ち寄り、運動方針を練り上げることです。

さて、情勢の特徴は何か。

資本主義の本質である搾取競争の結果、資本家に富が、労働者に貧困が蓄積し、労働者の状態悪化は深刻です。なぜ、労働者の状態が悪化したのか。「ユニオンジャック・国家ぐるみの犯罪」(著・青木慧)に象徴されるように、たたかう労働組合を潰してきたからです。その結果、日本の経済成長が止まり、経済が行き詰まりました。

この行き詰まりをどう打開するのか。安倍政権は、この大不況を戦争ビジネスで打開するため、憲法違反の戦争法を強行採決し、庶民の逆鱗に触れました。その結果、千葉では「安保法廃止! オール千葉」が結成。先の参院選では、市民共闘の運動を反映し、全国 32 の定数一の選挙区全てで野党統一候補が実現し、11 選挙区で勝利しました。

今日の情勢の特徴は、参院選で勝ちとった全国規模での統一戦線、選挙協力が国政を動かす、戦後かつてないあたらしい時代が幕開けしたということです。

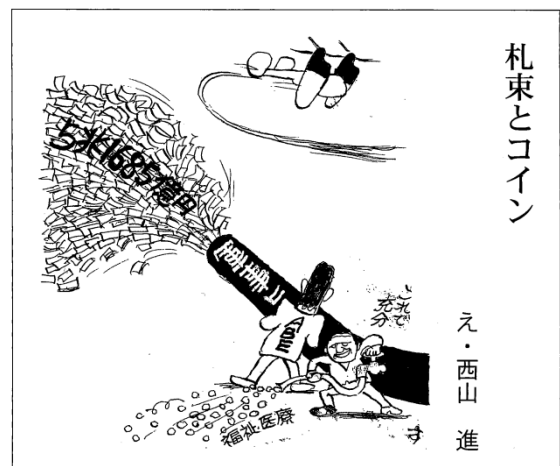
そういう情勢の中で、千葉労連は①最低賃金引き上げなどの諸要求を実現するために、潮流を越えた共同を発展させること、②要求実現の最大の保障である組織を強化すること、③働き方を決める制度要求を実現するため、野党共闘を前進させ、政治を変えること。④知は力、学習に力を入れることに最大限の力を注ぎます。

労働戦線が統一すれば、政治戦線も統一できます。そのとき、労働者の要求は、賃上げも雇用も年金も抜本的に改善できます。野党共闘が前進すれば、国民のための政治をすすめる政府をつくることも可能です。この一年ご一緒にたたかきましょう。

波濤

リオ・パラリンピックが始まった。テレビやインターネットでなるべくライブ観戦したい。

競技を成立させるための要素と競技者のトレーニングの要素が組み合わせられ、観戦者のドキドキ、ワクワク感が観戦者に感動を引き起こすのではないかと▼感動は、人類が長年積み上げてきた共通認識の最も好ましい感情といえる。スポーツ観戦で得た感動は、人類共通のもので、垣根などない。これは、言い方を変えれば「感動によるバリアフリー」の状態と考える。4年後は東京大会だ。感動によるバリアフリーを実感できる大会であってほしい。平和憲法と立憲主義は、そんなバリアフリーを実現するためにもなくてはならないものである。



【2面】

代議員の発言

市原地区労連 松原賢幸さん

6月5日分会結成大会から3か月。第1回団体交渉を行った。給与の明確化、施設利用などの要求を

あげたが、いまだ獲得にはいたっていない。要求の獲得には、まだまだ勉強が必要。分会一致団結の上、よりよい結果を得たい。

化学一般 榎本光男さん

1 月に三星化学が組合結成した。昨年 12 月に膀胱がんが多発。会社と厚生労働省に要請行動をした。厚生労働省に全国的に調査をしると要請し、調査の結果、新たに 4 名の方が発症しているとの報告があった。日本でもがんで亡くなった方の 5% が職業に関連をしているだろうと言われている。職業がんをなくす家族の会を結成もしているの、また共同の活動をしていただきたい。

年金者組合 大石武夫さん

戦争する国づくりとあわせて社会保障の解体、総攻撃が安倍政権の特徴。全国で、年金削減は憲法 25 条違反ではないかと裁判闘争を展開する。千葉県でも 9 月に第 1 回口頭弁論を開く。年金の問題は、高齢者だけではなく、現役の人の問題でもある。署名運動も展開してがんばりたい。

医労連 遠藤祐子さん

市立松戸病院で組織づくりを目標として、松戸労連の協力を得ながら宣伝活動を行っている。船橋を中心とした障がい者障がい児施設で 9 月に組合を結成する。一つ一つの労働相談を受けながら、起きている現実を把握し、きちんとした労働条件を勝ち取っていくために頑張っていきたい。平和こそが最大の福祉。平和を求める活動も運動も続けていく必要がある。

八千代労連 山本昭彦さん

昨年、地域の平和団体、民主団体を中心に、戦争法反対 2000 万署名推進八千代実行委員会が結成された。地域共闘が大きく広がり、八千代市職労の組合事務所は、地域運動の場として大きく認知され、今後の地域運動の発展にも大きな力になった。5 月には第 3 回目の地域メーデーを開催。今後は、地域の労働組合、労働団体として前進していけるようがんばっていきたい。

自治労連 篠原勇さん

安倍政権がおこなう地方創世のもと、公共施設の統合や複合化などによる施設減らしや、公共サービスの民営化が狙われている。地域切り捨て・もうけ優先の流れを止めるため、自治体職場における自らの仕事向上と地域の暮らしを守ることを結合させて運動を強めていきたい。

千葉労連ユニオン 中林正憲さん

労働契約違反が増加し「日給で契約しているから、8 時間を超えて働いても残業代を支払わない」といった信じられない相談も寄せられている。相談センターや産別組合だけでは対応しきれない実態があり、地域労連も積極的にとりくんでほしい。

市原地区労連 船井汎彦さん

憲法を守れと、毎週金曜日に街頭で市民に訴えている。ファシズムへの暴政の進行とセットで進められている天皇制の問題は避けることはできない問題。沖縄での命がけのたたかいに負けず、市原でも力強い運動をつくっていく。

青年部 小沢義憲さん

5 月のジョイントに 5 組織 8 名で参加し、県内外の青年達と交流を深めた。毎月の会議で情報交換しながら、繋がりを強めて参加者を増やし千葉労連青年部で学習企画やイベントをおこないつつ、団結を強めていきたい。

全教千葉 青木敏之さん

1990 年代当時は教育現場に言論の自由があり、地域には民主主義が残っていた。しかし、いまや政治的中立の名のもとに、権力が現場介入し、教員の言論統制や政治活動が弾圧されている。組合の力量を強化し、教育の自由をまもっていきたい。

千葉土建 佐藤晋太郎さん

千葉土建は、12 年建設国保問題で 6 千人の組合員を減らした。土建全体で運動論を議論し、組織拡大に取り組んだ。16 年 4 月には、減数分を回復し、増勢に転じた。班・支部という基礎組織が主体となった活動と社会保険問題での事業所訪問が柱になっている。

東葛労連 青木宏泰さん

交流会等の参加が少なくなっている。学習会も民主団体と一緒にとりくむなどの工夫をしている。会議等に参加できない単組訪問にも取り組みたい。昭和ゴム労組のたたかいでは、悪徳ファンド A P F による企業資産強奪が土地売却に及び、悪徳ファンド規制を求める霞ヶ関総行動が重要になっている。

千葉私教連 佐藤百合子さん

都賀の台幼稚園に働く仲間は、理事長の放漫経営と劣悪な労働条件の改善を求めて、労組を結成し、私教連加盟団体としてたかかってきた。労働委員会では係争中だが、和解斡旋では、理事長側の不当労働行為を認定する内容となっている。引き続き支援を。

千葉県国公 山谷修さん

政府は非常事態条項の実現を狙っており、憲法を守るべき国家公務員として、絶対に認めるわけにいかない。8 月の人勧では、月例給・一時金プラスになったが、値切りや凍結を許さない運動をしていく。給料削減違憲訴訟は年内に判決が出る。署名等の支援を。

女性部 川井久美子さん

11 月 30 日の女性部バスツアーは平和を願うコンセプトで企画した。多数の参加をお願いしたい。また女性が得意なコミュニケーション能力は、組織拡大に力を発揮できるので、職場で女性同士がいるところで積極的に加入を訴えてほしい。

船橋労連 本道晋さん

調剤薬局で働く薬剤師の賃金実態から、採用や確保の困難状況がある。T P P と製薬会社について、診療報酬改定で薬価が下がると I S D S 条項により日本政府が敗訴する可能性が高い。つまり健康保険制度の破壊につながる危険がある。

全労連・全国一般 藪崎博史さん

持株会社のウォーターホールディングスが 8 月に設立された。労組のあるウォーターエージェンシーが子会社化されたが、その狙いは「労使関係がなくなる」ことにあるのではないかとみている。学習を行いながら、今後の対応が必要。

J M I T U 澤本国秋さん

組織建設を重点課題と位置づけ、この間労働相談を旺盛に行っている。三和機材では、派遣労働者を組合に組織し、直接雇用化を勝ち取り、さらに正社員化を要求している。他にもリーフレットの活用や、新入社員からのパワハラ相談から加入に結びついている。

自治労連 高田美樹子さん

2007 年の解散危機から県職労に加入して 10 年。賃金面などまだまだ大変な中だが 27 名の楽団員で頑張っている。活動の原点となっている「ミルフィーユコンサート」は毎年開催され記念すべき 10 回目となる。ぜひ参加を。

船橋労連 石塚政秋さん

船橋労連は、この間の問題点として地域に存在する単産からの結集が弱くなっている。様々な取り組みへの反応が全くないこともある。千葉労連として「単産と地域を結びつける役割」を発揮してほしい。

郵政産業労働者ユニオン 宇田川朝史さん

非正規労働者の格差是正を求めて、労契法 20 条争議に立ち上がった。この裁判は郵政産業だけではなく、全国の非正規に対しても、非常に多大な影響を及ぼす。11 月に原告全員を集めて集会をやる予定。支援をお願いしたい。

全労連・全国一般 本多剛さん

タクシー労働者の一番の問題は白タク化。大企業が儲けに使っている部分大きい。働いている労働者の労働条件を下げてしまうことにつながりかねない。市川の清掃問題は、賃金が 2 万円以上アップ、競争入札から随意契約になった。市だけではなく、市民を巻き込んで活動し、認められたというところが大きい。

東葛労連 岩田一夫さん

単産の方針として、地域労連の活用を考えていただきたい。一番基本的な組織原理で地域労連を活用

することが必要。オリエンタルモーター支部は解散し、JMITU 東葛地域支部を新たに立ち上げた。地域労連の運動に貢献できる部分は活動に参加していきたい。

郵政産業労働者ユニオン 椿茂雄さん

65 歳定年制の裁判の報告。控訴審で 10 月の判決を待つ。高齢者の働く権利を守るために勝利しなくてはいけない。この間、非正規の方が組合に加入して春闘でストライキをしたたかった。職場の中は、多くの非正規社員がいる。非正規社員に焦点を当てた運動も強める必要がある。